

大阪大学奨学金等制度

平成29年度更新情報

◎大学独自の奨学金

2018/2/7 現在

名 称	対 象	応募条件等	応募時期等	募集人数	奨学金等の額	備 考
交換留学対象奨学金 日本学生支援機構「海外留学支援制度 (協定派遣)」	本学の学部及び大学院に在学する正規生 日本国籍を有する者または日本への永住が許可 されている者	本学と大学間又は部局間の学生交流協定を締結 している外国の大学等に、交換留学生として3ヶ月 以上1年以内の留学を行う者	留学期間と応募期限 (第Ⅰ期)29年1月～29年3月・28年7月20日 (第Ⅱ期)29年4月～30年3月・29年1月20日	JASSOが定める奨 学金割当人数によ る	月額4～10万円 留学先によって異なる	
平成29年度第Ⅰ期 大阪大学未来基金グローバル化推進事業 「交換留学奨学金(派遣)」(部局間派遣対 象)	本学の学部及び大学院博士前期課程学生	本学と部局間の学生交流協定を締結している外国 の大学等に、交換留学生として3ヶ月以上1年以 内の留学を行う者	29年5月25日	予算配分により決 定 (H28:第Ⅰ期4名)	月額5万円 (本学が認めた派遣期間 分支給)	
平成30年度大阪大学未来基金グローバ ル化推進事業 「研究留学助成金」	本学の大学院生	・原則として3～10ヶ月程度の研究留学を行う者 ・過去に本助成金を受けていないこと	留学開始時期と応募期限 (第1回)30年4月～31年3月:平成30年2月21日 (第2回)30年10月～31年3月:平成30年7月3日	第1回:16名程度 第2回:4名程度	往復渡航費及び奨学金 (留学先によって異なる)	
平成29年度 大阪大学未来基金若手研究者支援事業	博士後期課程に在籍する大学院生。 ただし、日本学術振興会の特別研究員である者は 対象としない。	各研究分野の重要な国際シンポジウム等におい て、在学中に初めて成果発表を行うこと。 成果発表を行うことが決定している若しくは決定の 見込みがあること。	各回での支援対象とする成果発表の期間・応募期 限は以下のとおり (第1回)29年4月～30年3月 29年3月15日(水) (第2回)29年8月～30年3月 29年6月7日(水) (第3回)29年12月～30年3月 29年10月11日(水)	12名	一人あたり上限25万円	
平成29年度 大阪大学未来基金グローバル化推進事業 「海外研修プログラム助成金」	本学の学部、大院に在籍する正規生で5名以上の 学生が参加するプログラム	プログラムの企画責任者は、本学に所属する常勤 の教職員であること。 外国の大学・研究機関・企業等において授業・研 修・調査・インターンシップ等を実施するものであ ること。他	29年5月24日		月額4～8万円 留学先によって異なる	
平成30年度 大阪大学未来基金グローバル化推進事業 「住友化学グローバルリーダー育成奨学金」	本学に在学する正規生(休学者、国費外国人留學 生、日本学術振興会の特別研究員を除く)	①将来、日本企業(製造業が望ましい)にて活躍す る意思を有する者 ②(I)アントレプレナー人材または、(II)イノベーシ ョン人材	30年1月23日	2名程度	留学先地域・期間に応じ た奨学金を支給(50万円 ～100万円)	

●公益財団等からの海外派遣関係奨学金

名 称	対 象	応募資格等	応募書類提出期限等	募集人数	助成金等の額	備 考
四日市市科学教育奨学資金奨学生	・四日市市に住民登録をする者又はその子 ・大学または大学院で理科系の学問を学ぶ学生	理科系学問研究を目的として海外留学を行う者	29年6月16日	1名	月額10万円(最長2年 間)	
(公財)経団連国際教育交流財団 2018年度派遣日本人大学院生奨学生	大学院生	・応募時に財団の指定するわが国の大学院に在学し、2018年度中に留学を 開始する者(研究生は応募不可) ・2018年3月31日現在において在学期間が修士・博士両課程通算5年以 内の者 ・学業、人物ともに優秀であって、広く社会に貢献し、将来、研究者として活 躍する意志を持つ者 他	29年8月17日	1名	2018年度中の新学期か らの留学先大学院在学 期間中(1年間または2年 間) 年間350万円を一律支給	
(公財)経団連国際教育交流財団 2018年度派遣産業リーダー人材育成奨学 金奨学生	社会科学系または理工系分野を専攻する者	・応募時に財団の指定するわが国の大学の最終学年、もしくは大学院の博 士前期課程1、2年に在学し、2018年度中に海外の大学院への留学を開始 する者(博士後期課程進学予定者も応募可。研究生は応募不可) ・海外の大学または大学院に1年以上留学した経験が無い者 他	29年8月17日	上限2名	2018年度中の新学期か らの留学先大学院在学 期間中(1年間または2年 間) 年間450万円を一律支給	

名 称	対 象	応募資格等	応募書類提出期限等	募集人数	助成金等の額	備 考
(公財)KDDI財団 「2018年度日本人留学生助成」	海外に留学を希望する日本在住で日本国籍をもち、指定校に在籍する大学院生 (助成時に修了している者も応募可)	留学する確固とした意思のある者 2018年4月1日現在35歳以下である者 他	29年8月17日	2名程度	月額20万円(最長2年間)	
(公財)KDDI財団 「2018年度語学留学助成(ミャンマー)」	日本国籍を有し、本学の学部または大学院に在籍する者	・ミャンマー語を習得する者 ・2018年4月1日現在30歳以下である者 他	29年7月6日	2名程度	50万円～100万円程度(一時金)	
ストックホルム国際青年科学セミナー (SIYSS)学生派遣	・「物理、化学、工学」領域 ・「生命、農学、医学」領域	・18歳から24歳(2017年12月3日時点)の日本国籍の学生であること ・科学技術への興味と探究心のあること 他	29年8月3日	2名	旅費、現地での行事参加費、日当等実費	
(公財)竹中育英会 「海外留学奨学生」	2018年秋に新たに海外大学院へ留学する者	日本国籍を有し、留学のための志操堅固、学力優秀で、将来社会のそれぞれの分野でグローバルな人材として活躍することが期待される想像力・行動力に富む者	29年9月7日	3名	授業料等として250万円を上限として実費 滞在費・渡航費等として年額200万円を上限	
官民協働海外留学支援制度 ～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～	本学の学部及び大学院に在学する正規生 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者	・以下の期間に諸外国において留学が開始される計画(28日以上2年以内の留学) 第9期募集:平成30年8月11日～平成31年3月31日 ・留学の目的に沿った実践活動を行う留学計画(語学留学のみの計画は、支援の対象にならない。) 他	30年1月9日	募集要項参照	奨学金、留学準備金及び授業料が支給される。 (詳細は募集要項参照)	
(一財)寺浦さよ子記念奨学会	日本から海外の大学、大学院へ留学する学生で、経済的に学資の支弁が困難と認められる優秀な者	・日本国籍を有すること。 ・留学期間が概ね半年以上(原則1年以内)の者 ・2018年8月～12月授業開始の者 他	30年4月17日	大学から2名	月額10万円 および支度一時金 (支給期間は原則1年間)	
日本学生支援機構 平成30年度第二種奨学金(海外)採用候補者	学部卒業又は博士(前期・後期)課程修了見込み者及び卒業(修了)後3年以内の者	・学位取得を目的として海外の大学院に進を希望する者 (海外の大学等への進学時に国内の学校に在籍していないことが条件) 第1回(H30年4月～H31年3月留学開始) 第2回(H30年7月～H31年3月留学開始) 第3回(H30年12月～H31年3月留学開始)	第1回:29年11月29日(水) 第2回:30年2月23日(金) 第3回:30年8月27日(月)		募集案内参照	貸与
(公財)吉田育英会 2018年度<日本人派遣留学プログラム>奨学生	人文科学系分野、社会科学系分野または自然科学系分野を専攻し、留学開始までに日本の大学の学士号以上の学位を取得している方。	・日本国籍を有し、2017年4月1日現在において35歳未満である方。 ・奨学生採用内定後、2018年4月から2019年3月までの間に新たに留学を開始する方。 ・次のいずれかを留学の目的とする方。 ①海外の大学の博士号を取得すること。 ②海外の大学院同等の研究機関で研究を行うこと(日本の大学の博士号を留学開始までに取得している場合のみ。いわゆるポスドク研究員)。 他	29年9月12日	3名	・奨学期間を通じて月額20万円 ・学費として奨学期間内に合計250万円以内の実費 ・扶養補助として月額2万円 ・往復の渡航に要する交通費	
日本学生支援機構 平成30年度海外留学支援制度(大学院学位取得型)	修士又は博士の学位取得を目的として、海外の大学院での正式な教育課程での学修・研究活動を開始する者。(既に学位取得のための正式な課程に留学中の場合でも応募可能。)	・日本国籍を有する者、又は日本への永住が許可されている者。 ・JASSOが定める「応募者の要件」を全て満たす者。 ・申請時において本学学部又は大学院に在籍する正規生。 他	申請書類提出期限: 平成29年10月2日(月) (申請書類提出先は基礎工学研究科大学院係 データ送付先は国際部国際学生交流課学生交流推進係)		奨学金及び授業料が支給される。 (詳細は募集要項参照)	

名 称	対 象	応募資格等	応募書類提出期限等	募集人数	助成金等の額	備 考
(公財)浦上奨学会 2017年度海外留学奨学生	広島県出身で理工系を専攻し、日本国籍を有する 大学院生または学部生	2018年度中に留学することが決定または内定している者 留学先の履修期間が6ヶ月以上12か月以内の者 他	29年12月11日	大学から1名	月額10万円	
(公財)阪和育英会 海外留学奨学生	日本国籍を有する学部生	・海外の大学等が正規に留学を許可する者 ・平成30年度中に海外留学を行う者 他	30年2月1日	大学から1名	月額7万円 留学準備金15万円	
(一財)フクシマグローバル人材支援奨学財団 2018年度奨学生	日本国籍を有する学部生	・6カ月または1学期以上12カ月以内の留学を計画し、2018年度中に留学を 開始する予定の者 ・当奨学金を専願で応募する者 他	30年1月25日	5名	月額10万円	
(公財)日揮・実吉奨学会 2017年度 海外留学奨学生	日本国籍を有し、自然科学分野を専攻する大学院 正規生。 (学部4年生で本学修士課程への進学が決まっ ている場合も応募資格あり。)	・2018年7月から10月までの間に新たに留学を開始する者(留学期間は4カ 月以上1年以内) ・留学先は米国、カナダ、英国、フランス、ドイツ、スイス、スウェーデン、オー ストラリア(大学に限らず研究機関も可) ・研究を目的とした留学であること(学位取得は目的としない) 他	30年1月9日	大学から1名	月額15万円 渡航費20万円	
(公財)佐藤陽国際奨学財団 2018年派遣留学奨学生	主に東南アジアの国へ留学を希望する日本国籍 を有する学生	・国際理解と親善に関心を持っている者 ・2018年9月末までに留学を開始する者 他	29年12月18日	10名程度	月額8万円 渡航費25万円 交換留学一時金10万円	
(公財)笹川平和財団 「2016年度イラン短期研修プログラム」	日本国籍を有し、本学の大学院もしくは学部3、4 年に在籍する正規生(休学中の者は除く)	・英語での高いコミュニケーション能力を有すること ・パスポートの有効期限がプログラム終了日から6ヶ月以上あり、かつ見開 き2ページ以上の余白のあるパスポートを所持すること ・主催者が指定する成田空港発着便に搭乗可能であること(海外からの参 加は不可) ・1月下旬から出発までパスポートを預けることが可能であること(ビザ取得 手続きのため) ・事前に親の承諾書を提出できること	28年11月18日	若干名	次の内容について主催者が 負担する (1)日本国内交通費(履歴書 記載現住所⇄成田空港) (2)成田空港⇄テヘラン間国 際航空運賃(必要な場合の トランジット宿泊費を含む) (3)海外旅行保険料 (4)イランへの渡航ビザ取得 に係る手数料 (5)イラン国内移動費、宿泊 費、食事代 (6)イラン国内研修費用	
2018年度 TOMODACHI住友商事奨学金プ ログラム	アメリカの大学への交換留学生(2018年8-9月から 1年間)に内定または決定している学部生	・在籍大学の交換留学生として、アメリカの大学に2018年8月または9月から 1年間留学することが内定し、かつ単位取得を目的とした留学を計画してい る者 ・日本国籍又は日本における永住権を保持している者 他	30年2月6日	大学から3名	180万円	
(公財)業務スーパージャパンドリーム財団 2018年度派遣留学奨学生	支援の対象となる留学:平成30年4月1日から平成 31年3月31日までの間に開始される、6カ月または 1学期以上の留学プログラム。	・日本国籍を有すること。 ・国際交流と相互理解に関心を持っていること。 ・2018年4月時点において 学部2年生以上であること。(大学院生は対象外) ・2018年4月1日時点で35歳以下であること。 他	30年1月18日	未定	月額15万円 原則12か月以内	
(一財)アジア国際交流奨学財団 2018年度川口静記念奨学生	アジア各国へ留学する日本国籍の学生	留学先大学から正式な受入許可書が発行される留学であること 実用中国語技能検定試験2級合格以上のもの(留学先が中国語圏の場合)	30年1月12日		月額4万円(原則として H30.9月から1年間給付)	
日本学生支援機構 平成30年度第二種奨学 金(短期留学)(有利子貸与型奨学金)	国内の大学に在籍中のまま平成30年度中に海外 の大学等に短期留学をする者	(大学・大学院に在籍中の留学) ・国内在籍学校の学生交流に関する協定等に基づく留学であること ・留学により取得した単位が、国内在籍学校の単位として認定される留学で あること 他 第1回:30年4月~7月留学開始 第2回:30年8月~11月留学開始 第3回:30年12月~31年3月留学開始	第1回:30年1月5日(金) 第2回:30年5月2日(水) 第3回:30年8月31日(金)			貸与
(公財)日本国際教育支援協会 平成29年度学研災グローバル人材育成奨 学金	日本国内の大学に正規生として在籍する日本人 学生	・3ヶ月以上12ヶ月以内の留学を計画し、平成29年度中に留学を開始する予 定の者 ・金融業界、特に損害保険に関心のある者 他	29年3月13日	2名程度	月額10万円 航空賃	